

子供の健康管理プログラム（平成 27 年度版）

活 用 の 手 引 き

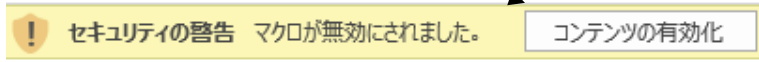
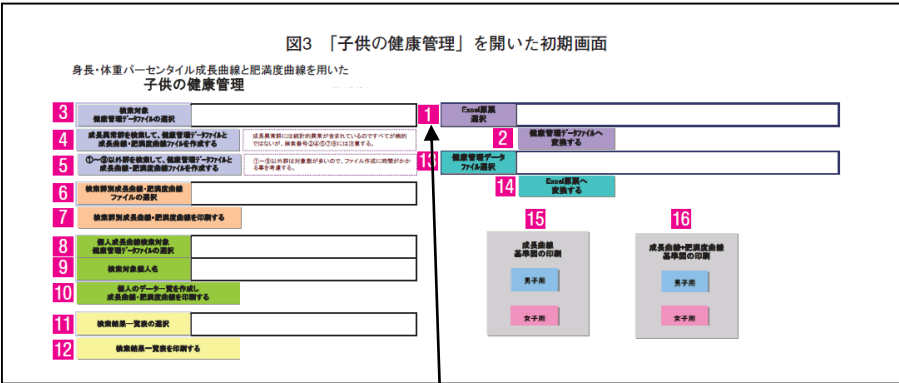
（平成 27 年度 ヘルシースマイル事業 調査・分析チーム作成）

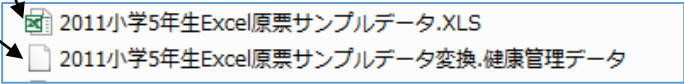
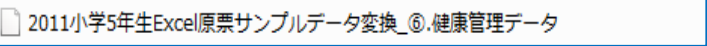
はじめに

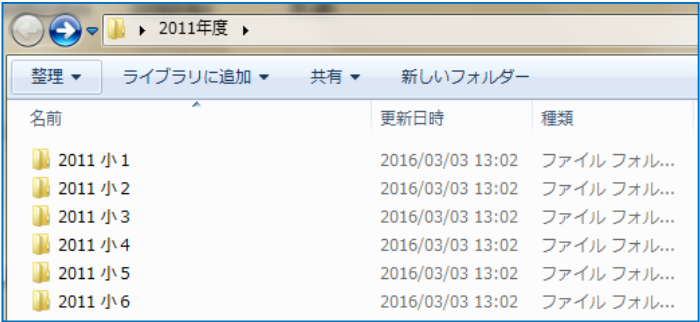
児童生徒等の健康診断マニュアル-平成 27 年度改訂-（平成 27 年 8 月 公益財団法人日本学校保健会発行）の初版無償配付分に添付されている「子供の健康管理プログラム」を活用して、パーセンタイル成長曲線と肥満度曲線を描く際に、付属の説明書には記載がなく注意が必要な事項を下記にまとめました。

実際の使用にあたっては、子供の健康管理プログラムの CD に入っている「子供の健康管理使用説明書（PDF）」を印刷して手元に置き、必要に応じてこの手引に記載の内容を参照してください。

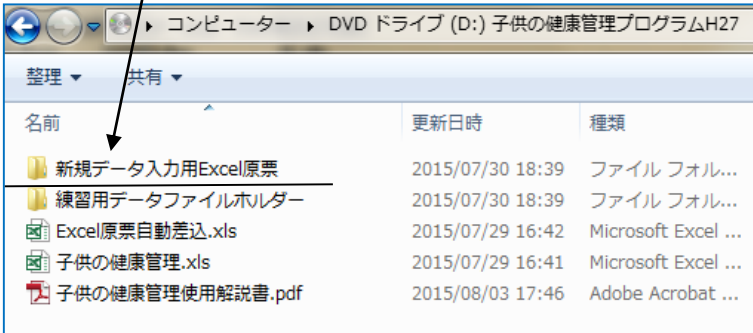
なお、使用前に添付の練習用データファイルを使用して操作手順を試行することをお勧めします。

プログラム使用全般に関すること	
はじめに	<p>マクロを含むプログラムファイルのため、「コンテンツの有効化」ボタンが表示された場合はクリックします。</p> 
使用説明書 p. 6	<p>使用説明書 6 頁上部にある画面の番号に従って進めます。</p> 
使用説明書 p. 3 以降	<p>使用説明書で示される成長異常群①～⑨とは、児童生徒の健康診断マニュアルの 25 頁に記載してある 1～9 のグループを表しています。また処理時点での異常なし群が⑩となります。</p>

子供の健康管理プログラムで扱うファイル名の原則	
ア Excel 原票	最初に作成します。 学年別児童生徒名、番号、生年月日、身長、体重の測定値、測定日を基本とするファイルです。 ふりがなは省略できますが、列はそのまま残します。
イ 健康管理データファイル	アのExcel 原票をもとに、このプログラム上で変換することにより作成されます。通常開くことはできないファイルです。 自動保存時は下記のようなファイル名になります。 (Excel 原票のファイル名) 健康管理データ 例 
ウ ①～⑩の各群の健康管理データファイル	さらに、健康管理データファイルは手順4で①～⑨の異常群と異常なしの⑩群の各群の健康管理データファイルに変換され、新たなシートとして基の健康管理データファイルの保存フォルダに自動的に保存されます。各データファイルをもとに各群のグラフを作成することができます。 自動保存時のファイル名は下記のようなファイル名になります。 (学年等の原票の表示) 変換_ (①～⑩のいずれか) _健康管理データ 例 

作成されるファイルの保存に関すること	
	作業を進めると、成長異常群の一覧票や各異常群のグラフのファイル(上記イ、ウを含む)が①～⑩の群ごとに作成・保存されます。次の例を参考にフォルダを作成し、ファイルを整理します。 ※ あくまでも例です。何年度の何学年の児童生徒のデータであるのかを明確にして整理します。
[例1]	年度フォルダを作成し、年度フォルダ内に各学年フォルダを作成する 例 

<p>[例2]</p>	<p>入学年度別フォルダを作成し、学年が上がるごとに学年フォルダを追加する</p> <p>例 (2015 年度入学生)</p>  <p>例 (2011 年度入学生)</p> 
-------------	---

<p>Excel 原票の作成に関すること</p>	
<p>Excel 原票とは</p>	<p>学年別児童生徒名、番号、生年月日、身長、体重の測定値、測定日を基本とするファイルです。</p> <p>ふりがなは省略できますが、列はそのまま残します。</p>
<p>各学校で使用 するファイル</p>	<p>各学校で新規にデータを入力するためのファイルは、子供の健康管理プログラム CD 内に入っています。</p> <p>フォルダ名：「新規データ入力用 Excel 原票」</p> 
<p>高校で使用する ファイル</p>	<p>各学校で新規にデータを入力するためのファイルは、子供の健康管理プログラム CD 内に入っています。</p> <p>新規データ入力用 Excel 原票は中学 3 年生までとなっておりますが、高校の各学年で使用しても正常に使用できます。ファイル名は変更してください。</p>

データの入力	<p>☆ 身長、体重の数値は他の Excel ファイル等で保存してあるデータを貼り付けることも可能です。</p> <p>☆ 数値は半角で入力し、小数点は (.) で入力します。(コンマ (,)) 等はエラー表示になります。</p>
--------	---

学年が進んだ時のデータ入力に関すること	
使用説明書 p. 14	<p>「1-2-2 組み換えがあった場合」の操作におけるファイルの選択は次のとおりです。</p> <p>「Excel 原票自動差込」プログラムを開きます。</p> <p>1で新学年のデータを選択</p> <p>2で前学年のデータを選択</p> <p>前学年のデータは健康管理データファイルに変換されている必要があります。(新学年のファイルは Excel 原票)</p> <div data-bbox="542 896 1165 1366" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1-2-2 組み換えがあった場合</p> <p>この場合は1-1で作成したフォルダーに保存してある「Excel 原票自動差込」を用いる。このプログラムは新学年の Excel 原票だけを作成すれば、その後は前年度の学年の健康管理データファイルに、新学年のデータを自動的に差し込んでくれるので、「Excel 原票自動差込」を開く(図17)。</p> <p>図17 「Excel 原票自動差込」を開いた初期画面</p> </div>
転入生のデータ 使用説明書 p. 16	<p>新学年のデータを前学年のデータに差し込むと自動的に転入生の Excel 原票が作成されます。</p> <p>自動保存時のファイル名 (学年等の表示) 転入生 Excel 原票</p> <p>過去の身長、体重の測定値を入力します。電子データの貼り付けでも手入力でも入力可能です。</p>
転入生の統合 使用説明書 p. 17	<p>統合作業の前に、転入生の Excel 原票は p. 6 の手順で健康管理データファイルに変換しておきます。</p> <p>(使用するプログラムは Excel 原票自動差込プログラムです。)</p> <p>5 統合する健康管理データファイル選択で、2つのデータを選択します。</p> <p>コントロールキー (Ctrl) を押しながら2つのファイルをクリックすると2つ選択することができます。</p>

プログラムを終了するとき

プログラムを終了するとき

「Excel 原票自動差込」、「子供の健康管理」を使用し、プログラムを終了するときは「保存しない (N)」を選びます。

